



平成 19 年 11 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 横川 紀夫
(J A S D A Q コード番号 7918)

問 い 合 わ せ 先

役職・氏名 常務取締役 正部一行

電話番号 03-5155-6801

特別損失の発生ならびに平成 20 年 3 月期 中間および通期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当中間期における業績の進捗状況を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成 19 年 8 月 24 日付当社「平成 20 年 3 月期 中間および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成 20 年 3 月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の発生

減損会計に伴う処理について、回収可能性を検討した結果、外食サービス事業の店舗において減損処理 226 百万円を実施するとともに、(株)日本システムが展開しておりましたカードビジネス事業の早期終息に伴うたな卸資産の廃棄損の計上や、(株)暁印刷の固定資産除却損の計上等、合計 798 百万円の特別損失を計上する見込みとなりました。

2. 平成 20 年 3 月期 連結業績予想の修正

(1) 中間期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想(A)	17,000	200	150	30	1 円 24 銭
今回修正(B)	16,305	149	5	706	29 円 11 銭
増減額 (B - A)	695	51	145	736	
増減率 (%)	4.1	25.5	96.7		
(ご参考)前期実績 平成 19 年 3 月期中間期	16,937	742	624	104	4 円 43 銭

(2)通 期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想(A)	37,000	1,500	1,350	350	11 円 54 銭
今回修正(B)	37,000	1,280	1,130	160	6 円 60 銭
増減額 (B - A)	0	220	220	510	
増減率 (%)	0	14.7	16.3		
(ご参考)前期実績 平成 19 年 3 月期通期	33,135	1,146	1,046	216	9 円 06 銭

3. 修正の理由

(1)中間連結業績予想

当中間連結会計期間においては、外食産業に対する逆風(食品に関する不祥事の再燃、飲酒運転に対する取締りの強化に対する経営環境の悪化、原油価格高騰による食材費の上昇、人手不足による人件費の負担増等)がいまだに続いております。

こうしたなか、当社グループにおいてもロードサイド店の売上の減少や新規出店に伴う一時費用負担の増加等の影響が顕著に見られ、営業利益については予想を下回る見込みです。また、経常利益については上期に見込んでおりました営業外収益が下期にずれ込んだため、予想との差異が広がっております。

特別損失については、前記1の特別損失の発生でありますとおり、減損会計に伴う処理ならびに卸資産の廃棄損の計上および固定資産除却損の計上等、合計 798 百万円の特別損失を計上する見込みとなりました。

その結果、売上高は前回予想を 695 百万円下回る 16,305 百万円を、また、利益面においても営業利益は前回予想を 51 百万円下回る 149 百万円、経常利益は 145 百万円下回る 5 百万円、当期純利益は 736 百万円下回る 706 百万円となる見込みです。

(2)通期連結業績予想

通期連結業績予想につきましては、上期に引き続き下期においても外食産業における厳しい環境が継続する見込みであります。

こうした環境下において、外食サービス事業においては、積極的なスクラップアンドビルドの展開や、グランドメニューの改定、ランチメニューの実験推進および適正な人員配置等の効率的店舗運営の定着化を図ってまいります。また、印刷流通事業においても、(株)暁印刷のデジタル事業や(株)日本システムのクリスマス商戦に向けたゲームソフトの開発・販売等、下期の収益貢献が期待できる諸施策は順調に推移し、各社の経営努力により収益水準については正常化するものと思われませんが、非常に厳しい環境において、上期の利益減少をカバーでき得るほどの水準には至らない見込みです。

その結果、通期の売上高は前回予想に変更はございませんが、利益面におきまして、営業利益は前回予想を 220 百万円下回る 1,280 百万円(前年比 111.7%)、経常利益は 220 百万円下回る 1,130 百万円(前年比 108.0%)、当期純利益は 510 百万円下回る 160 百万円となる見込みです。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上